



ウトナイの子

【教育目標】 夢をいだき 未来を拓くたくましい ウトナイの子の育成

令和3年2月26日

第11号

Tel 57-6700

Fax 57-6715

一年を振り返って

校長 丹野 靖彦

いよいよ3月です。コロナによる新しい学校様式の1年が間もなく終わろうとしています。学校では、学習のまとめが行われ、1～5年生は進級に向け、6年生は卒業・進学に向けた取組も行っています。

新しい学校様式では、マスクの着用、毎朝の検温、消毒の徹底、無言での給食、感染リスクの高い内容の指導の工夫、行事の中止や延期・実施方法の変更など多くの生活の変化がありました。

そうした一年について保護者の皆様のアンケートを実施いたしました。次年度の学校経営計画に生かしていけるよう検討しています。アンケートの記述一つ一つは記載しませんが、多くの意見が寄せられたことなどに焦点化して述べていきます。

読書量の低下や学力の低下を懸念されるご意見が多くみられました。学力については、算数科の少人数指導などを進めてまいりましたが、次年度はより一層個々の子どもたちの学びのニーズに応じた内容で授業をしたり、課題を提供したりできるよう、ICTなどを活用するなどして充実を図ってまいります。読書については、子どもたちが本を読みたくなる働きかけが重要と考えており、コロナ対応の中ではありますが読み聞かせ等について工夫してまいります。

参観日やお便りなどのICTの活用をもっと進めてほしいとのご意見も複数見られました。参観日については、3月中に授業の全部ではありませんがネット配信してまいります。次年度も参観日が困難な状況下ではそうした対応を強化してまいります。また、学校だよりや各学年の時間割などについても可能な限りメールやSNS等を活用した連絡について積極的に推進してまいります。

交通安全に関する記述も多くみられました。苫小牧市は、道路の交通量が多く、子どもたちの交通安全について指導を繰り返してきております。通学路等の安全につきましては、毎年学校や町内会等でも警察や市に状況を報告し、様々なお願いをしております。次年度以降も学校でもそうした取り組みを進めてまいりますので、各家庭でも交通安全について日常のお声かけをしてくださるようお願いいたします。

その他にも多くのご意見をいただきました。新しい学校様式での2年目となる次年度も、ご意見を参考により良い学校となるよう取り組みを進めてまいります。よろしくお願いいたします。また、ご多忙の中、アンケートへのご協力ありがとうございました。

3月は、あっという間に過ぎ去る月ともいわれております。健康に留意し充実した年度末を迎えられるよう、お子さんへの励ましとお声かけをよろしくお願いいたします。